



—淡路の情報いっぱい！生活創造しんぶん—

VOL.118

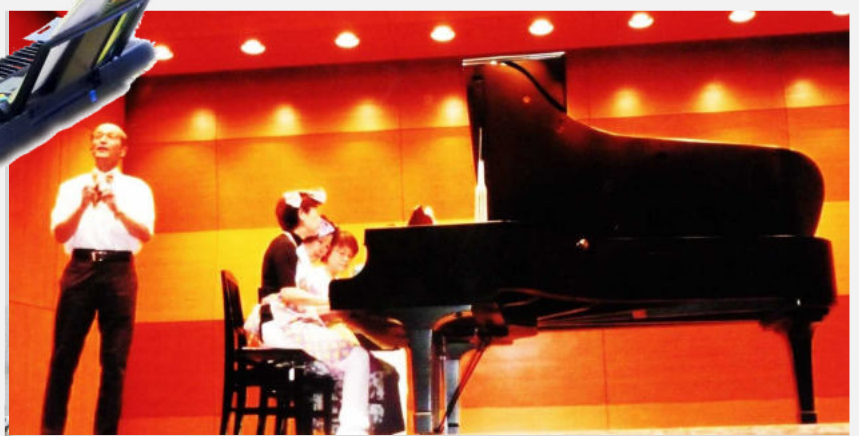
月刊

ポケットあわじ

発行日 2012年3月1日

やってみたい！あれもこれも...

島のかわりだね講座



おとなのためのピアノ教室

市民交流センター 洲本市宇原1778-1 TEL 0799-24-4450

講師 阿部良美 電話090-1963-3241



ピアノを弾くというとても難しいように思えます。そのピアノ教室が行われている洲本市宇原の市民交流センターを訪ねました。部屋の前まで行くと、中からピアノの音とともに楽しそうな話し声が廊下まで聞こえてきました。中に入ると皆さんが和気あいあいと練習に励んでいました。講師の阿部先生に何うと「指先を使ってピアノを弾くことや昔の音楽を思い出したりすることによって脳の活性化がはかれます。音符の読めない人でも十分楽しめますよ。」習っている人たちは全く初めての人や、昔少し習っていた人など様々ですが、それぞれが自分の力に合ったピアノを楽しんでいるよう

です。曲目も童謡から歌謡曲、そしてクラシックまで、受講者のレベルや希望に合わせて教えてくれるそうです。現在習っている人は中高年の方が多いようですが、年齢制限はなく若い人も大歓迎だそうです。かつて子どもさんに買ってあげて長い間そのまま眠っているピアノをお持ちの方、習いたかったけどなかなかその機会がなかった方など、ぜひ「おとなのピアノ」を習ってみませんか。受講者の一人は「全くの初めてです。まだまだ下手くそですが、少しずつ弾けるようになるのが嬉しいです。」と話していました。

応援隊：田処 壱久



市民交流センターのロビーやホールでのコンサートや福祉施設での演奏会なども行っています。

今月の特集

やってみたい！あれもこれも・・・島のかわりだね講座

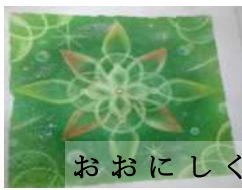
- P.1 おとなのためのピアノ教室
- P.2 パステル和アート教室・北淡いきいき大学の講座
- P.3 三線・道を楽しむ会・男の料理教室

もくじ

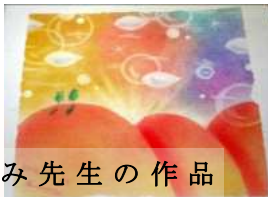
- P.4 洲本高校野球部 春のセンバツ出場おめでとう特集1 震災復興応援シリーズ 淡路島からできること
- P.5 洲本高校野球部 春のセンバツ出場おめでとう特集2 三田さんが贈る元気200% 笑顔と幸せ応援コーナー
- P.6 淡路文化会館・淡路消費生活センターからのお知らせ
- P.7.8 淡路の文化活動・イベント情報



ふんわり優しいオリジナルアートを描いてみませんか♪



おおにししくみ先生の作品



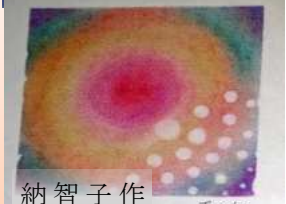
パステル和アート教室



おおにししくみ先生

洲本市五色町都志にある～Studio日々(にちにち)～で、淡路島ではまだめずらしい「パステル和アート教室」を体験してきました。講師のおおにししくみ先生は、自宅の～Studio日々～をはじめ、五色中央公民館や夢工房、保育園、小学校の親子活動などの出張もされています。部屋に入った瞬間 アロマの香り「いい匂い～～。」心地よい空間の中で色とりどりのパステルをパウダー状に削り、指先につけてクルクル描いていきます。突然ですが読者のみなさん、自分で描いた絵を部屋に飾ってみたい・・・と思わ

れたことありませんか？わたしは、パステル和アートの体験後、日に日に感動が増してきて、自分が描いた絵を飾りたい♪もう一度描きたい♪なんて心の変化が。絵が苦手、絵心がないという方でも誰でも簡単に世界で1つだけのふんわり優しいオリジナルアートが完成します♪忙しい毎日、自分の心と向き合って描いていく…。48色のパステルの色にも癒され、ココロも体もリラックス。本当に魔法の時間でした。“私にも描けた♪”の感動と喜びをぜひぜひ体験してみてください♪ 応援隊：山田由紀子・納智子
パステル和アート教室
五色町都志万歳501-1 随時開催 要予約



納智子作



山田由紀子作

<http://nichi-09.com> 電話0799-33-1492 携帯090-9544-6604



北淡公民館 北淡いきいき大学の講座



平成17年の合併と同時に名称も新たに、みんながいきいきと人生をエンジョイできることを願って「いきいき大学」と名前をつけました。北淡公民館主催のいきいき大学は希望者が多く、募集後1週間を待つことなく満員になります。お隣さんもお向かいさんもみんなそろっての参加です。連絡なしで欠席すると、みんなが心配して「帰りに寄ってみるわ」と誰からともなく言っています。

年間9回開催されているいきいき大学の講師はできるだけ地元出身の方をお願いしています。「00の息子や、00の娘さんや」と言いながらみんな楽しそうに参加しています。平成23年度の開講式は北淡診療所長の井宮先生の『脳は大丈夫ですか？』の講演でした。誰もが気になっていることなので、最初はどの人も少し緊張気味でしたが、先生の話術に引き込まれ何十年ぶりにメモを取ったと言って、若かりし頃を思い出していました。また北海道白老町「チシボの会」に



よるアイヌアート展及びアイヌ刺繍の実習では、昔とった杵柄で素晴らしい作品ができました。木村幸一さんの「き」を入れる「吹き戻しづくり」も大好評で「孫に・・・」「ひ孫に・・・」と優しいおじいさん・おばあさんの一面ものぞかせていました。川端光雄さんによる寄せ植えは好評



で「お正月が来たようだ」と出来あがった作品を大事に抱えて持ち帰る姿はまさに子どもたちが宝物を扱うようです。閉講式の上岡さん・嶋本さんによる尺八と箏曲の演奏の音色で至福のひと時を過ごしました。



今、いろいろな面で公民館事業が問われています。皆さんのパワーでいきいきと輝き長生きしてもっともっと絆を深めていきたいと思っています。



応援隊：廣岡 ひろ子



竹谷澄代先生



向井敏二先生

イPPER、ニフェー、ティビルタイ = 沖縄の言葉でありがとうございます。=

国道28号線を眼下に見る公民館の一室。明るい光が差し込み目の前は青い海が広がります。三線の音が響きここは沖縄？いえいえ、東浦公民館で開かれている三線教室です。三線はビギンや夏川りみなどの活躍で有名になった三本の糸をもつ沖縄・奄美の弦楽器です。音を出す胴の部分に蛇皮が貼られていることも有名。

いろいろな楽器に取り組み、現在は東浦教室の火曜日教室と日曜日教室を指導・運営されています。指導だけでなく福祉施設への慰問や祭典での発表を企画し、舞台では太鼓をも担当してしまうスーパーオネエ。車を運転し三線かついで東へ西へと移動するパワフルオネエ。三線が全く未経験な人に一から教え、三線や沖縄文化に興味や関心を持ってくれる人が増えていくことがうれしいそうです。向井先生と竹谷先生から三線を通して学ぶものは、三線の技術はもちろん、琉球の文化や歴史、平和への心、そして竹谷オネエの元気です。こんな先生達と一緒に過ごしませんか？

応援隊：村上 紀代美

教えてくださいるのは御年？の竹谷澄代先生。(昭和4年生まれ、さて何才?)尼崎市に本部をもつ向井敏二琉球音楽研究所の東浦教室です。向井敏二先生は現在「琉球民謡協会関西支部」の支部長としてたくさんの教室、生徒を持ち忙しい毎日を送っておられます。そんな向井先生や生徒から「オネエ」(オネエ系ではありません)と呼ばれ、親しまれている竹谷先生は、若い時から琴、和太鼓、日本民謡三味線、など

三線

東浦公民館

TEL0799-74-4115

第1・3火曜日
午後1時半～3時半
第3火曜向井先生の指導有

第2・4日曜日
午後1時半～3時半



道を楽しむ会

三原公民館～身近な歴史を学びませんか～

南あわじとです。講師の武田信一先生は淡路地方史研究会会長としてご活躍されています。そのお話を聞きながら何年も通っている受講生の方もたくさんいらっしゃいます。武田先生は「熱心に話を聞いてくださる生徒さんばかりで、その目の色が違うのです。それが私の楽しみであり、やりがいでもあります。」とお話してくださいました。年に一度1泊2日で島外の史

跡や文化財を巡るという行事もあるそうです。昨年12月には名古屋城から伊勢神宮まで、道中たくさんの史跡を武田先生のお話し伺いながら巡ってこられたそうです。知れば知るほど楽しくなる歴史。あなたも身近なところにある歴史から一緒に勉強してみませんか？



応援隊：水田 未央子



松帆活性化センター

松帆活性化センターでは、毎月第4水曜日になると15人ぐらいの男の人が集まってきて 男の料理教室が始まります。皆さんおそろいのエプロンをつけ、いずみ会の方に教えてもらって季節の料理やおやつなどを作っています。男の料理教室が始まったのは今から9年前。男の人

男の料理教室

の料理教室あってもよいのではないかという発想から 旧西淡の栄養士さんの指導のもと始まりました。最初は、調理器具の名前や基本的なことを知らなかったのが、今では塩分の摂取量とか 健康面も考えた料理を作っているそうです。習った料理は、家で作って家族に喜んでもらってる方もおられるみたい。「男性にも料理の楽しみを」を合言葉に皆さん和気あいあいと 楽しみながら料理のレパートリーを増やしていくそうです。



調理後の試食もお楽しみ♡

応援隊：岡 八代井



野口監督

洲本高校春のセンバツ出場おめでとう!

洲本高校26年ぶりの選抜出場! はやる気持ちで同校を訪ねると、バックネットに横断幕が掲げられ、グラウンドには同校出身の阿久悠さん作詞の大会歌「今ありて」が流れる中、選手たちは懸命にバットを振っていました。忙しい練習の合間をぬってレギュラー全員がインタビューに笑顔でこたえてくれました。 応援隊: 浜田 泰美・田処 吉久

洲本高校野球部に直撃インタビュー

①お寿司ハマチ

捕手 大村君

② 特にない③ 寝る

④守備 ⑤海のトリトン



①メンマ!?②打席につくとき屈伸③野球してる時④団結⑤パラダイス銀河

1 星手下原君

①肉!②酸素カプセル

③野球してる時④みんな

な明るいところ⑥ロッキー



2 星手 正井君

①お寿司 つぶ貝②勝つと唱

えながら寝る③お風呂 ④先輩後輩の垣根がなく

仲がいい⑤ サウスポー



①うなぎ②特にない③お風呂
④みんな前向き⑤学園天国

右翼手石坂君

①すきやき②秘密③授業中

④チームワーク⑤♪よ〜く考えよ

〜お金は大事だよ〜

選手の1日

①大好物②試合前にするジンクス③1日のうちで一番幸せ〜と感じる時④洲高野球部のいいところ⑤♪打席のテーマソング♪



洲高ナインの横顔

投手 島垣君 ①おばあちゃんのおムライス②早く寝る ③寝る時 ④チームワーク⑥必殺仕事人

① どてやき②バットを替えてみたら打てた。

③家でゆっくりする 3 星手松原君 時 ④文武両道どちらも頑張るところ⑤キューピー3分クッキング



①オムライス②必ず左から靴を履く③みんなと居る時④元気で明るい⑤ルパン三世

キャプテン

左翼手谷口君

①ハンバーグ②靴は絶対左から履く③バット練習してる時④みんな仲が良くて粘り強

い⑤アッコちゃん



遊撃手飯田君



左翼手小嶋君

い⑤アッコちゃん

起床	朝練習	授業	昼練習	授業	放課後練習	自主練習	就寝
6:00	7:30~	8:15~	13:00		15:40~	19:30~	22:00

これで打席の応援もばっちり! 島民のみなさん声をからして応援しましょう。今から試合の日が待ち遠しいですね。

平成23年3月11日から3か月後、私は東日本大震災で甚大な被害を受けた宮城県亘理町に新設された震災復興推進課の一員となった。阪神淡路大震災時、復興業務に携わった職員の派遣要請を受けてのことだった。自分自身も17年前に被災し、全国から多くのご支援を受け、また復興にあたっては全国各地の自治体からの職員派遣をいただき共に復興事業に携わった経緯もあり、亘理町のために少しでもお役にたてればと思いながら、町職員の方々と亘理町の復興を目指し日々業務にあたっているところである。被災状況に

ついては、発災後、報道等により映像として見てはいたものの、こちらに赴任し、実際被災現場へ案内してもらった際は、只々啞然とし、被害の大きさを痛感させられた。震災から1年が経とうとしているが、被災範囲が広域であり、国の予算措置、制度要綱等がようやく固まり、本格的に動き出したところというのが現状である。今後も国全体の支援がなければ復興は困難であり、快く迎えてくれた優しさ溢れる亘理町職員の方や住民の方、さらには東北の方々のためにも、この東日本大震災が風化していかぬことを願いつつ亘理の方と共に復興業務に携わっていきたく考えている。神林 俊勝



東日本大震災復興応援シリーズ

東日本大震災で被災された皆様に謹んでお見舞い申し上げます

淡路島からできること

わたりちょう 亘理町震災復興推進課

神林 俊勝さん(淡路市野島平林) 宮城県亘理町震災復興計画を策定するにあたり、17年前の阪神淡路大震災時の復興業務に携わった経験のある職員の派遣要請があり、昨年6月から亘理町震災復興推進課へ配属され現在に至る。S42年生まれ



・洲本高校野球部甲子園出場おめでとう特集-2
 ・三田さんが贈る元気200% 笑顔と幸せ応援コーナー



津名 史上初 淡路勢で決勝 洲本
 津名 000 010 000 1
 洲本 010 002 00X 3



かつて甲子園出場をめくり淡路を二分した熱い戦いがあった!?

昭和50年7月甲子園出場を賭けた地区大会決勝戦にナント洲本高校と津名高校の2校が勝ち進んだという伝説の試合があったそうです。その伝説の試合に選手として出場した洲本高校の遊撃手野水直哉さんと津名高校のエース阪口寛明さんに当時のお話を伺うことが出来ました。

◇第57回全国高校野球選手権兵庫大会決勝 (1975年7月29日、阪神甲子園球場)

「おのころ島を分かつ熱い戦い…」 「どちらを応援するか…」 「応援バス〇〇台、どのルートを走って、どのフェリーで…」 などと新聞やそれぞれの地元などでは大変な盛り上がりの決勝戦だったようですが、当の選手達にとってはそれほど驚くコトでもなかったようです。というのも、当時の淡路は野球が盛んな時代で、特にこの世代のレベルが高く中学時代から県大会優勝や、淡路選抜(オール淡路)で近畿大会準優勝をしていたような世代だったそうです。お二人は中学・高校と何度も対戦していて、「左投げの上にカーブのキレがすごいピッチャー」「ミートが上手いバッターでやり辛かった」とお互いに認め合う仲で、「ウサギ跳び」や「水飲み禁止」、「野球部水泳禁止」…といった今の時代では考えられないような練習も「当時は普

洲高の遊撃手野水さん



通にやってた…」と笑って話してくれました。

今回の26年ぶりの甲子園出場となる洲校球児に、かつて淡路を二分する伝説の試合を戦ったお二人の先輩からも、熱いメッセージを頂きました。「試合中にミスがあっても引きずらない、前を見るしかないのは人生と一緒。昭和28年のセンバツ優勝から甲子園では得点を上げていない…、まずは59年ぶりの1点をもぎ取って欲しい!!」(野水さん)「個々のプレーに一喜一憂しないで、一歩引いた所で冷静に自分を見れる別の自分を持って欲しい。どんなに力の差があるチーム相手でも、試合中勝てるチャンスは必ず2回は巡ってくる。そのチャンスを手元に引き寄せるためにも普段の練習を大切に。」(阪口さん) 洲高ガンバレっ〜!! 洲高OB応援隊: 栄宏之・坂本厚子

生活習慣アドバイザー・薬剤師の三田さんが贈る元気200% 笑顔と幸せ応援コーナー ~笑いの処方箋~



「笑ったら気分がよくなった」とか、「大笑いしたら悩んでいる事がばかばかしくなった」という経験を持つ人も多いはず。「笑い」には、さまざまな効果があることが知られています。たとえば、「血糖値が下がった」とか、「リウマチの痛みが軽減した」など医学的にも証明されています。「笑って免疫力を高め、自然治癒力を高める」ことができます。そこで、このコーナーを見ていただいた方に、笑いの処方箋を用意させていただきました。

処方箋

平成24年3月吉日

氏名 | ポケットあわじ読者殿 | 〇〇才 男・女 | 笑い療機関: 南あわじ市市福永420-3 | TEL0799-42-4193
 Rp.1 | 笑い! 1日5回以上毎日継続 | 薬局サンダ | 管理笑い師: 三田 雅一
 男性は意識して10日以上にしてください。女性、子どもは5回以上とします。

【飲み方】

1. 朝、洗面台で息を吸って「ワッ!」と息を吐きながら「ハッハッハッ!」と声を出して笑ってください。
2. 食後、「美味しかったなー!」「私ってなんて幸せ者なんだろうー」と心から言って「ワッハッハ!」と笑ってください。
3. 家族・友人を笑わせるジョークを毎日3つ用意する。
4. 家族でゲラゲラ笑う。
5. 毎日、「ほめ日記」を書く。
6. 寝る前に「今日もなんて幸せなんだ!」と心から「ワッハッハ!」と笑う。



【飲み方の注意】

- ゲラゲラ腹を抱えて笑ってください。
- 1分間→5分間→10分間と徐々に増やすこと。
- 本・テレビ・DVDなど何を使っても良い。
- 継続によって痩せることが考えられますが、副作用ではありません。

【副作用】

腹がよじれて筋肉痛になることがあります。何かありましたら、連絡してください。



★淡路文化会館からのお知らせ★

募集のご案内

淡路洋画セミナー

洋画の基礎・基本を学びながら、楽しい癒しのひとときを過ごしてみませんか？

講師：前川 和昭 氏（洋画家）

定員：40名（先着順）

募集対象：淡路地域に在住・在勤の方を優先

申込期日：平成24年4月23日（月）必着

受講料：年間7,000円

（別途自治会費3,000円）

問合せ：淡路文化会館(0799-85-1391)

淡路日本画セミナー

日本画の伝統的な技法や様式を、楽しみながら学んでみませんか？

講師：栗村 浩史 氏（兵庫県日本画家連盟）

定員：初級コース：20名（先着順）

中級コース：25名（先着順）計45名

募集対象：淡路地域に在住・在勤の方を優先

申込期間：平成24年3月15日（月）

～4月23日（月）

受講料：年間7,000円

（別途自治会費3,000円）

問合せ：淡路文化会館(0799-85-1391)

シニア世代の「いざなぎ学園」も受講生、募集中！！

★淡路消費生活センターからのお知らせ★

急増するスマートフォンのトラブル

最近、従来の携帯電話に代わるスマートフォンが普及してきましたが、便利な反面、利用にあたっては様々なトラブルが県内消費生活相談窓口に寄せられてします。スマートフォンの機能や性能、料金体系等をよく理解した上で、賢く利用しましょう。

<主な事例>

- 修理に出しても不具合が続く●
早期故障、機能故障、作動不良等。
- 電池がすぐなくなる●
パンフレットの表示とは違いすぎる電池消費。
- 知らない間に通信●
メールやインターネットをあまり利用していないのに、パケット料金が上限額になっていた。
- 過負過対策の通信制限●
通信制限があり、動画が見られない。
- 海外で高額利用●
海外旅行の際、現地のWi-Fi回線を利用したはずが、後で画面を確認すると、高額利用の表示が…。



<消費者へのアドバイス>

- ◆不具合が生じたら、機器自体の不具合か、利用方法の不具合であるか等、故障の原因を調べるために、事象を詳しく確認しましょう。
- ◆アプリケーションソフトの内容をよく理解しないまま、むやみにダウンロードしないようにしましょう。
- ◆海外に持っていく場合は、必ず日本国内で事前に設定方法や課金方法を確認しましょう。
- ◆トラブルに遭ったら、最寄りの消費生活センターに相談しましょう。

兵庫県淡路消費生活センター 商品や契約についてお気軽にご相談ください。

◇消費生活相談・多重債務相談 電話0799-23-0993

9:00～12:00 13:00～16:30（土日祝日・年末年始は除く）（電話受付）



イベント・インフォメーション

所	イベント	日時・会場	料金・問合せ先
淡路島 国営明石海峡公園 〒656-2307 淡路市南鶴崎8-10 TEL 0799-72-2000 FAX 0799-72-2100	春の野点	3/11(日) 10:00~15:00	300円 ※別途入園料・ 駐車料金必要
	クリスマスローズ講習会	3/18(日) 13:00~14:00	無料 ※別途入園料・ 駐車料金必要
	ピザ焼き体験	3/18(日) ①11:30~②12:00~ ③14:30~④15:00~	500円/枚 ※要事前予約 ※別途入園料・ 駐車料金必要
兵庫県立 淡路夢舞台温室 「奇跡の星の植物館」 〒656-2306 淡路市夢舞台4 TEL 0799-74-1200 FAX 0799-74-1201 10:00~18:00 (最終入館17:30) ★3/11まで、特別料金 ★3/12~3/16は植え替え作業 ですが営業中!	K.T.S.原種カトレヤ愛好会 「世界でたった一つの カトレヤたち」	3/3(土)~3/11(日)	入館料:大人1200円 65歳以上(要証明)600円 高校生600円 中学生以下無料
	淡路夢舞台ラン展2012 ランオークション	3/11(日)13:30~ ※なくなり次第終了	どなたでも参加できます。 ※入館料、購入にかかる費用 別途要。
	花遊山-花見の庭-	3/17(土)~4/22(日)	入館料:大人600円 65歳以上(要証明)300円 高校生300円 中学生以下無料
洲本市 市民交流センター 〒656-0054 洲本市宇原1788-1 TEL 0799-24-4450	淡路島高校演劇 合同卒業公演2012 『宙を泳ぐ』 ~この作品はフィクションです~	3/25(日)14:00~ (開場13:30~) ※ビバホール	入場無料 【問】市民交流センター TEL 0799-24-4450
洲本市文化体育館 〒656-0021 洲本市塩屋1-1-17 TEL 0799-25-3321 FAX 0799-25-3325	東日本大震災復興支援 チャリティーコンサート A Music Letter 淡路島から東日本へ 音楽のメッセージ	3/11(日)14:45~ (開場14:00~) ※文化ホール 『しばえもん座』	一般1500円、学生1000円 ※当日500円増 【問】洲本市文化体育館 TEL 0799-25-3321
	兵庫芸術文化センター管弦楽団 春休みPAC子どものための オーケストラコンサート	3/23(金)16:00~ (開場15:30~) ※文化ホール 『しばえもん座』	前売(全席指定) おとな2000円 こども1000円(3歳~小学生) 【問】洲本市文化体育館 TEL 0799-25-3321
	洲本吹奏楽団 第27回定期演奏会	3/25(日)14:00~ (開場13:30~) ※文化ホール 『しばえもん座』	無料 【問】洲本吹奏楽団(喜田) TEL 090-2040-6340

平成23年度
スプリングコンサート

○3月4日(日)14:00~
無料(開場13:30)
○淡路市立ひがしうら文化館
サンシャインホール

【問合せ先】
淡路文化会館
TEL0799-85-1391

お見合い紹介をします!
縁結びプロジェクト

兵庫県と兵庫県青少年本部では、少子対策として、独身男女の出会いを支援するため、県民局ごとに「地域出会いサポートセンター」を開設しています。「はばタン会員(お見合い希望会員)になると、4,100人余り(1月末現在の)の会員の中から相談員が仲介し、会員同士の合意が得られた場合に1対1のお見合いの機会を提供します。

淡路出会いサポートセンター
〒656-0021
洲本市塩屋2-4-5
洲本総合庁舎 1階
TEL (0799)24-2717
FAX (0799)24-2810
※詳しくはお問い合わせください。

はばタン会員募集集中!

幸せになろうよ!
A wonderful meeting

(公財)兵庫県青少年本部 兵庫県

淡路花祭2012春 3/17(土)~5/27(日) 夢舞台、明石海峡公園 他
3/17オープニングイベント 3/24、25お楽しみイベント、食、パフォーマンス
※くわしくはチラシをご覧ください。

ギャラリー・インフォメーション

所	イベント	日時・会場	料金等
淡路文化会館 〒656-1521 淡路市多賀600 TEL 0799-85-1391 FAX 0799-85-0400	平成23年度 「いざなぎ学園」作品展	3/1(木)～3/7(水) 9:00～17:00(最終日15:00) ※資料室	鑑賞無料
	第33回淡路文学作品展	3/2(金)～3/10(土) 9:00～17:00 ※展示室	鑑賞無料
	第3回「協生」あわじ 障害者美術部作品展	3/8(木)～3/18(日) 9:00～17:00 ※県民ギャラリー・資料室	鑑賞無料
	全日本写真連盟 淡路支部会員展	3/12(月)～3/18(日) 9:00～17:00 ※展示室	鑑賞無料
	淡路日本画セミナー 「三美会日本画作品展」	3/20(火)～3/29(木) 9:00～17:00 ※展示室、県民ギャラリー	鑑賞無料
洲本市民工房 〒656-0021 洲本市塩屋1-1-17 TEL 0799-22-3322 FAX 同上	洲本実業高校 美術部・写真部作品展	3/17(土)～3/20(火) 10:00～19:00 初日は15:00から 最終日は17:00まで ※3階ギャラリー	観覧無料
	亀山絵手紙教室作品展	3/25(日) 10:00～16:30 ※3階ギャラリー	観覧無料
洲本市 市民交流センター 〒656-0054 洲本市宇原1788-1 TEL 0799-24-4450 FAX 0799-24-4452	植田健児・弘子 日本の風景写真展 写真文化の推進と交流のため、 日本各地の風景写真を展示	3/1(木)～3/31(土) 9:00～21:00(月曜休館) ※アールギャラリー	観覧無料 【問】市民交流センター TEL 0799-24-4450
南あわじ市 滝川記念美術館 玉青館 〒656-0314 南あわじ市松帆西路1137-1 TEL 0799-36-2314	平成23年度館蔵品展Ⅱ	継続中 ※月曜休館 9:00～17:00 (入館は16:30まで)	大人 300円 高大生200円 小中生100円 ※小中生は「ココロ ンカード」「のびの びパスポート」利用 可

編集だより



洲本高校甲子園出場のニュースを機に、洲本の町がにわかに活気づき始めてます。この洲本の城下町とレトロな魅力を再発信しようと、4/28・29に『城下町洲本レトロなまち歩き』というイベントを準備しています。

町なかで空いている古い町屋の中にカフェやアート作品の展示販売ブースを出店し、レトロな雰囲気です。イベント運営と一緒に参加いただけるボランティアも大募集中です～!! 興味のある方は下記HPまで。

<http://sumoto-retro.blogspot.com/> (応援隊 栄宏之)

「ポケットあわじ」は、毎月3,000部発行し、応援隊の手により、島内各市の庁舎・公民館・商業施設など約240カ所に無料配布しています。

淡路文化会館のホームページ【<http://www.eonet.ne.jp/~awaji-cc/>】でご覧になると、カラー版でお楽しみいただけます。読者の皆さまからのお便り、まちの情報をお待ちしています。下記までお気軽にどうぞ!

(発行) 淡路生活創造応援隊
 淡路文化会館
 〒656-1521 淡路市多賀600
 TEL 0799-85-1391
 E-mail a-pocket@hyogo-ikigai.jp

